



東から西へ台風12号

岡山市で「避難準備・高齢者等避難開始」発令！

地球温暖化、気候変動の対策強化へ！

今年の暑さ、半端ないですね。熱中症に気をつけてください。

7月29日に岡山市を通過した台風12号は、台風は南から北へ、西から東へ進むという私たちの常識を打ち破るものでした。先の豪雨といい、この気候変動への対策強化が、国、地方に求められています。

西日本豪雨、岡山市の被害は

岡山市では、人的被害は死者2名(総社市で作業中の方)、軽傷者4名。家屋の浸水状況は、床上浸水3256戸(北区1684戸、中区2戸、東区1569戸、南区1戸)、床下浸水4367戸(北区3648戸、中区33戸、東区661戸、南区25戸)です。

被災事業者は、308事業所(北区151事業所、中区8事業所、東区142事業所、南区7事業所)です。(7/27現在)

農作物等の被害は

水稻は、13.5haで27.641千円、果物は、ぶどう3.0haで16.444千円、もも0.2haで932千円、野菜は、青ねぎ3.0haで4.082千円、葉ねぎ0.9haで6.553千円、ミニトマト0.3haで7.883千円、黄ニラ2.0haで10.654千円、パクチー1.2haで866千円、なす等7.0haで6.399千円で、合計31.1haで87.454千円になります。(7/23現在)

農作物の被害補償は、今のところ、農業共済しか対応できないという説明ですが、自己責任でという話ではないでしょう。

復旧状況は

避難所開設が上道公民館1箇所避難者数は6名、砂川(東区沼)と旭川(北区御津国ヶ原)の破堤は仮復旧が完了し、道路交通規制は最大4

1箇所ありましたが、現在は17箇所となっています。ただ復旧完了予定が、来年3月というところもありますが遅すぎませんか？

被災された方への支援策

詳細は市役所へお尋ねください。

当面の住居を確保すること(7/10市営住宅に10世帯入居)、り災証明等を早く出すこと、住宅の応急修理援助(7/23窓口申請開始1世帯58万4000円まで)、みなし仮設住宅提供、中小企業への融資(当初3年間実質金利0%)、災害ごみの収集・運搬、各種料金等の減免などです。

岡山市、補正予算は？

「既存予算を活用して対応、今後、所要経費については、9月補正予算を編成し、市独自の対応策を段階的に取りまとめていく予定」(当局説明より)

補正予算を直ちに編成しないことで、復旧が遅れることにはならなければいいのですが。

義援金の扱いは？

先日の会派代表者会議で、市長から「お盆をめぐり」との発言もありました。

被災者に1日でも早く手渡してほしいと思います。

このみフォーラムご案内

と き：2018年8月26日(日)
午前10時～11時半
ところ：岡山市立東公民館 2階
岡山市中区高屋344-1
TEL086-271-1911

下市このみが市政についてお話しします。

下市このみ事務所からのお知らせ

▼9/3(月)～27(木) 9月定例岡山市議会
※9/11(火)市民ネット代表質問
☆お盆休み
下市このみ事務所 8月11日(土)～15日(水)
野菜市 8月15日(水)